

特集 サービス充実!ここがすごいぞ深谷の幼稚園



サービス充実!ここがすごいぞ 深谷の幼稚園

現在、市内には8園の市立幼稚園があり、3歳から5歳までの園児が元気に過ごしています。深谷市は、県内でも早いうちから幼児教育を開始した歴史があり、深谷幼稚園は前身である二葉幼稚園から数えると開園（大正9年）から百年を超えています。
今回の特集では、時代とともに変わる幼児教育のニーズに対応した市立幼稚園の魅力について紹介します。

充実ポイント1

預かり保育時間を延長!

令和3年度から、預かり保育時間を延長し、全園で午後6時までの預かり保育を実施しています。

充実ポイント2

長期休業中の預かり保育

令和3年度から、全園で長期休業中の預かり保育を開始しました。夏休みなどの長期休業中も、午前8時30分から午後6時まで利用できます。

充実ポイント3

全幼稚園で給食を提供

これまで一部の園で実施していた給食を、令和3年度より全園で開始しました。幼児の成長にあわせて調理されたおいしい給食を提供します。

充実ポイント4

全幼稚園で3歳児受け入れ開始

すべての幼稚園(入園希望者が定数に達しなかった花園は除く)で、3歳児受け入れを開始し、3年保育を実施しています。

働く保護者の味方! 『預かり保育』

市立幼稚園では、今年度から全園で預かり保育時間の延長と長期休業中の預かり保育を開始しました。これは、安心して子育てができる環境を整え、多様化する保護者のニーズにあわせた取り組みの一つです。

これまでの、『働いていると幼

小学校と連携した『幼児教育』を推進しています

深谷市では、生涯における学びの接続を重視し、就園前から保育園・幼稚園、小・中学校、高校、大学と滑らかな接続の実現に取り組んでいます。

深谷の市立幼稚園では、園区内の小学校と連携し、小学校の給食の試食会や秋祭りなど、さまざまな行事や交流を小学校と一緒に行うことで、子どもたちがスムーズに小学校での生活に慣れていけるよう取り組んでいます。

幼・小・中一貫で取り組む 深谷の子『6つの誓い』

市立幼稚園では、洪沢栄一翁の心を受け継ぐ教育として深谷の子『6つの誓い』を取り入れた教育を行っています。

幼稚園では、あいさつや靴をそろえるなど生活の基本を身につけたり、相手を思いやる心を育んだりするなど日々の生活や遊びを通じた学びを実践しています。深谷の子『6つの誓い』は、市

深谷自慢の『おいしい給食』を全園で提供します

幼稚園に通わせるのは無理」という概念を変え、保護者がそれぞれの状況にあわせて、保育園と同様に幼稚園も選択肢として検討でき、安心して子育てができるように保育サービスの向上を図りました。

地場産物の活用や地域の特色を生かした郷土料理など『おいしい

内の公立小・中学校でも実施しており、幼稚園から中学校まで一貫して『夢とところざしを持ち、まごころと思いやりのある子』の育成を目指しています。

深谷の子『6つの誓い』

- 私は、夢に向かって努力します。
- 私は、毎日勉強します。
- 私は、たくさん挑戦、体験します。
- 私は、すすんであいさつします。
- 私は、脱いだくつをそろえます。
- 私は、心のこもったことばをつかいます。



市立幼稚園の一日

- 【午前8時30分～】登園
- 【午前8時50分～】各自の活動
- 【午前9時30分～】教育活動(制作・音楽・自然観察など)
- 【午前11時40分ごろ～】給食



- 【午後1時10分～】各自の活動
- 【午後2時ごろ～】降園
- 【午後2時～6時】預かり保育



幼稚園について保護者に聞きました!

上の子が通っていたことや、預かり保育を活用すれば働けることから、おかべ幼稚園を選びました。長期休業中も預かり保育があるので、用事がある時など子どもを預かってもらいたい時にとっても助かっています。
また、園の給食は子供が食べやすい野菜なども工夫されているので、子どもが苦手なものも幼稚園だと頑張って食べられたなどの話をしてくれます。



おかべ幼稚園保護者 菜原あすかさん

令和4年度の園児募集を下表のとおり行います。入園希望者は、10月1日(金)～15日(金)(土・日曜日は除く)までに願書を各幼稚園へ提出してください。願書は、各幼稚園および教育総務課に用意してあります(市教育委員会ホームページからもダウンロードできます)。
なお、入園できる園は、原則小学校の通学区域に準じています。留意事項など、詳しくは市教育委員会ホームページをご覧ください。

令和4年度の幼稚園入園児を募集します

給食』として評判の深谷の給食。これまで、幼稚園の給食は一部の園のみで実施でしたが、今年度から全園で提供を開始しました。幼児期に、食べ物のおいしさや食習慣などを学ぶ『食育』はとても大切です。市立幼稚園では、栄養バランスを考えた給食を通じて『食』について学び、幼児期の健康やかな体づくりを目指します。

新入園児募集

令和4年度市立幼稚園入園児を募集します。募集人数は下表のとおりです。

園教育総務課 ☎574 - 5811)

園名	電話	3歳児	4歳児	5歳児
深谷幼稚園	571-0948	20人	15人	18人
深谷西幼稚園	571-2786	20人	12人	17人
桜ヶ丘幼稚園	571-2788	20人	6人	16人
藤沢幼稚園	571-5600	20人	16人	23人

園名	電話	3歳児	4歳児	5歳児
上柴西幼稚園	573-5240	20人	3人	11人
深谷東幼稚園	501-2738	40人	5人	27人
おかべ幼稚園	585-4190	20人	1人	10人
花園幼稚園	584-1779	-	-	17人

※花園幼稚園は、5歳児のみ募集を行います。3・4歳児の募集は行いません。3・4歳児の入園希望で花園小学校区域のかたは、保護者の送迎可能な幼稚園へ入園できます。※定員に空きがある場合、年度途中でも入園できます。

『いつか』のために『今』備える 災害対策できていますか？

近年、集中豪雨などの災害による被害が日本各地で発生しています。災害はいつ起こるか分かりません。いざという時、自分や家族などの命を守るためにはどうしたらいいのでしょうか。『いつか』起きるかもしれない災害の被害を軽減するために『今』できることを確認し、災害時に備えましょう。

特集 『いつか』のために『今』備える 災害対策できていますか？

【屋内安全確保】
水害の恐れが低い浸水想定区域外に住み、自宅が安全が確保できる場合

【安全な親戚宅や知人宅へ避難】

分散避難

【ホテルや旅館へ避難】

【安全な公園や避難所の駐車場などで車中避難】

令される『避難情報等』に注意して、ためらわずに早めの避難行動を心掛けましょう。

自分の状況にあった避難先を選択『分散避難』も検討を！

暗くなってきたからの避難や、安全が確保できない中での避難は危険です。避難所に行くことだけが避難ではありません。自らの判断でその時点で最善の安全確保行動をとることが重要です。

また、避難所での感染リスクを避けるためには、市が開設する避難所以外の場所への『分散避難』も検討してください。

避難所の感染対策

市では、災害時の避難所開設において、感染症の拡大を防止するためにさまざまな対策を行っています。避難時は、感染症対策にご協力をお願いします。

避難者の健康・衛生管理を徹底します

避難所受付時に、全員の検温と健康状態チェックを実施します。健康状態が悪いかたや、発熱などの症状があるかた（隔離スペースへ案内します）、介護など特別な配慮が必要な場合は、受付時に係員に申し出てください。

また、避難所内では、マスクを着用し、手洗いや咳エチケットなどの徹底、社会的距離の確保にご協力ください。

避難所の3密（密閉・密集・密接）を防止するため、受け入れ人数を制限します。避難所の開設・受け入れ状況については、市ホームページやメール配信サービス、NHK総合テレビのデータ放送などお知らせいたしますので、ご確認ください。

**平常時の備えが重要です
今できることから始めましょう！**

大雨などの災害から身を守るためには、平常時からの備えが重要です。日ごろからできていないことは、いざという災害時にできません。

共 助

- 地域で防災研修や訓練など地域防災力を強化
- 一人暮らしや寝たきりの高齢者など避難に支援が必要な人を地域で助けあう体制をつくる
- 災害時に近所で情報交換・早めの避難
- 避難時は、近所と一緒に避難するなど互いに声を掛ける

自 助

- 家族で安全な待ち合わせ場所や連絡方法、いつ避難を始めるかを決めておく
- 日ごろから情報入手方法を確認し、使う練習をしておく
- 食料や必需品（常備薬や小銭など）を準備しておく
- 避難経路、避難所、危険箇所（周辺の水路や冠水箇所など）の確認をしておく

まずは、自分の住む地域の特性を知り、自分の身は自分で守る『自助』と、周りの人と協力して助け合う『共助』の力を高めておくことが大切です。

**避難情報等を確認して
安全なうちに早めの避難行動を！**

避難のタイミングを示す『避難情報等』が変わりました

災害の発生が予想される場合に、私たちが取るべき行動を5段階の警戒レベルで知らせる『避難情報等』が5月20日から変わり、これまで『警戒レベル4』で発令していた『避難勧告』が廃止され、『避難指示』に一本化されました。

市から『警戒レベル4』が発令されたときは、危険な場所から直ちに全員避難するようにしてください。また、警戒レベルは必ずしも1から5の順番で発令されるとは限りません。防災行政無線や市のホームページなどを確認し、発令されたときは、危険な場所から直ちに全員避難するようにしてください。また、警戒レベルは必ずしも1から5の順番で発令されるとは限りません。防災行政無線や市のホームページなどを確認し、発令されたときは、危険な場所から直ちに全員避難するようにしてください。

警戒レベル	避難情報等	【取るべき行動】
5	緊急安全確保	命の危険。直ちに安全確保をする。
〈警戒レベル4までに必ず避難！〉		
4	避難指示	危険な場所から全員避難する。
3	高齢者等避難	避難に時間のかかるかたは避難。それ以外のかたも避難の準備。
2	大雨・洪水・高潮注意報	避難行動を確認する。
1	早期注意情報	災害への心構えを高める。

災害時などの情報入手方法

災害から身を守るためには、正確な情報を確認し、状況に応じた行動をとることが大切です。市が発信する情報ははじめ、いろいろな方法を活用して災害情報を確認しましょう。

防災行政無線

屋外スピーカーを通じて緊急情報などをお知らせします。

市ホームページ

<http://www.city.fukaya.saitama.jp/>
災害情報などを随時更新します。

テレホンサービス

☎ 048 - 551 - 9000

防災行政無線の放送内容を電話で確認することができます。※通話料のみで情報料はかかりません。

メール配信サービス

✉ <http://mobile.city.fukaya.saitama.jp/>
※下記QRコードから登録できます。

NHK総合テレビ 地デジ1チャンネル

NHK総合テレビのデータ放送を活用し、気象情報などの防災情報が確認できます。リモコンの【d】ボタンを押すと、次の情報が確認できます。

- 気象情報
- 河川水位
- 雨量情報
- 防災、災害情報など

テレビ埼玉 地デジ3チャンネル

テレビ埼玉（3チャンネル）のデータ放送を活用し、防災行政無線で放送した内容などを発信しています。

**ご活用ください
洪水・内水ハザードマップ**

市では、避難所などを掲載した『洪水・内水ハザードマップ』を配布しています。市役所や公民館などで配布しているほか、市ホームページでもご覧いただけます。